



2～3P
議会の構成と役割

4～5P
各会派の抱負・取り組み
平成29年2月(第一回)定例会から
議会傍聴のご案内ほか

6～7P
議案の議決結果・議員別賛否
報告案件

8～10P
代表質問・一般質問
特別委員会報告から

11P
委員会報告から

12P
議会活動状況
6月定例会日程(案)
常任委員会日程(案)
議会報編集委員会
編集後記

就任の あいさつ



議長
有田 光一



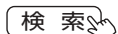
副議長
山田 昌弘

私たちは、去る4月2日に執行されました市議会議員選挙により改選され、4月18日開催の第2回臨時会におきまして、議員各位多数のご推挙をいただき、議員改選後の初の議長、副議長に就任いたしました。

誠に身の引き締まる思いであり、その責任の重大さを痛感している次第であります。私たちは、これまでの経験を活かし、市政の推進と公平で公正な議会運営を目指し、誠心誠意努力する所存であります。

さて、本市におきましては、少子高齢化や人口減少社会に入り、本市総合計画が掲げる「人が輝き 自然と歴史・文化が薫る やさしいまち」の実現に向け、これまでの発想を転換し、新たな知恵と工夫、そして地域創生の取り組みが求められているところであります。また、市議会におきましても、時代の要請を受けた中で、市民の皆さまに開かれた市民本位の議会を目指し、議会改革を更に推し進めていく所存であります。

市議会といたしましては、市民の皆さまの負託を受けた二元代表制の一翼を担う議決機関として、議決に基づく適正な行政が行われているかどうかを、市民の皆さまの目線で監視し、常に行政側と緊張感を持ちながら、市民の皆さまの声を市政に届ける代弁者としての役割、機能を十分に発揮してまいりたい所存であります。今後とも、市民の皆さまの温かいご理解とご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。



議会の構成と役割

新しい常任委員会の構成

(平成29年4月18日現在※委員は議席順)

総務文教委員会

市政の総合的企画及び調整、定住自立圏構想、防災、危機管理等、広報、行政管理、情報政策、財政及び市税、保育所、幼稚園、小中学校、教育施設、生涯学習及びスポーツ推進、文化財に関する事項などを調査します。



竹内友江
委員長
(政翔会)



木下 守
副委員長
(公明党)



小林篤二
委員
(日本共産党
赤穂市会議員団)



前田尚志
委員
(赤諒会)



瓢 敏雄
委員
(新風)



有田光一
委員
(赤諒会)



塩屋小学校入学式

民生生活委員会

市民活動及び広聴、公営住宅、環境保全、廃棄物の処理及び資源化、健康の増進及び予防衛生、市民福祉、介護保険、国民健康保険、後期高齢者医療、消防、病院事業に関する事項などを調査します。



前川弘文
委員長
(公明党)



奥藤隆裕
副委員長
(新風)



山田昌弘
委員
(新風)



田淵和彦
委員
(赤諒会)



家入時治
委員
(政翔会)



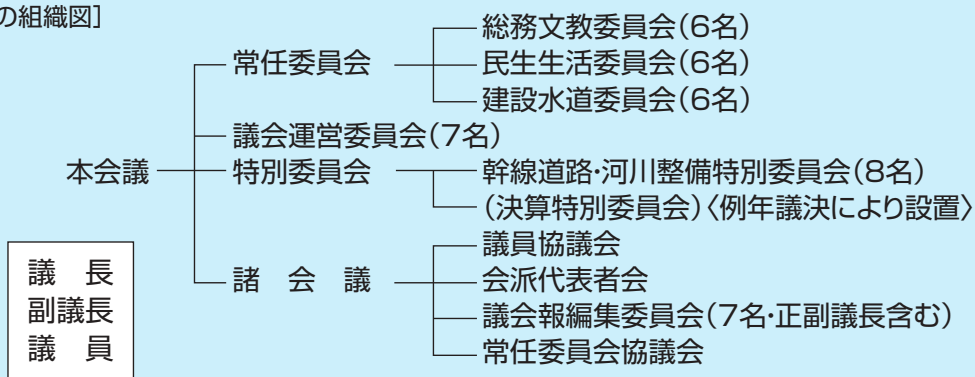
汐江史朗
委員
(赤諒会)



赤穂市民病院



【市議会の組織図】



建設水道委員会

道路、橋梁、河川及び港湾、都市計画及び都市計画事業、公園、緑地、土地区画整理事業、農林水産業、商工業、労働行政、観光、企業立地、下水道、水道事業に関する事項などを調査します。



釣 昭彦
委員長
(新風)



土遠孝昌
副委員長
(赤諒会)



西川浩司
委員
(新風)



山野 崇
委員
(政翔会)



榊 悠太
委員
(赤諒会)



川本孝明
委員
(日本共産党
赤穂市会議員団)



赤穂情報物産館

議会運営委員会

議会の運営、議会の会議規則・委員会条例、議長の諮問に関する事項などを調査します。

- | | |
|----------|-----------|
| 委員長 瓢 敏雄 | 副委員長 汐江史朗 |
| 委員 奥藤隆裕 | 委員 小林篤二 |
| 委員 家入時治 | 委員 前川弘文 |
| 委員 土遠孝昌 | |

その他の役職

- 監 査 委 員 木下 守
- 安室ダム水道用水 竹内友江
供給企業団議会議員 有田光一
- 赤相農業共済事務 山田昌弘
組合議会議員 釣 昭彦
- 赤穂市都市計画 山野 崇
審議委員会委員 前田尚志
川本孝明
前川弘文
- 赤穂市環境 西川浩司
審議委員会委員 小川篤友
竹内遠昌

幹線道路・河川整備特別委員会

幹線道路・河川整備に係る取り組みや国道250号高取峠トンネル化に向けた調査・研究・要望などを関係機関に行います。

- | | |
|----------|-----------|
| 委員長 家入時治 | 副委員長 汐江史朗 |
| 委員 西川浩司 | 委員 木下 守 |
| 委員 榊 悠太 | 委員 田淵和彦 |
| 委員 釣 昭彦 | 委員 川本孝明 |

各会派の抱負・取り組み

赤 諒 会

元気で住みよい「赤穂」に！

代 表 汐江 史朗 政調会長 前田 尚志
 会 計 榊 悠太 会 員 田淵 和彦
 会 員 土遠 孝昌 会 員 有田 光一

このたび市議会議員改選後、私達6人が会派を結成いたしました。私達は災害に強いまちづくり、子育てしやすい環境整備等、市政の課題に市民の皆様の声をしっかり受けとめ、元気で明るい住んで良かったまち「赤穂」になるよう全力で取り組みます。

新 風

希望の持てる 明るいまちづくり

代 表 奥藤 隆裕 幹 事 長 釣 昭彦
 会 計 西川 浩司 会 員 山田 昌弘
 会 員 瓢 敏雄

赤穂市議会では一番新しい会派である「新風」ですが、今回新たに二人のメンバーが加わり、五人の会派になりました。旧来のメンバーも初心に立ち返り、赤穂市議会に新たな歴史を刻みたいと思っております。「希望の持てる 明るいまちづくり」を目指します。

政 翔 会

赤穂創生に向け、実効性のある施策提言を

代 表 家入 時治 会 計 竹内 友江
 会 員 山野 崇

急速に進展する少子高齢化社会！高齢者の皆さんが健康で生き生きと活躍され、市政貢献につながる支援策が望まれます。一方、少子化対策は、これまで赤穂市が推進してきた行政サービスを見直しながら、実効性のある施策を提言すると共に、若者の意識改善に努めます。

日本共産党赤穂市会議員団

自然環境を守り、6つの重点政策実現へ全力

団 長 小林 篤二 会 計 川本 孝明

いま市政のやるべきことは自然環境を守ると共に、子育て世代の応援と高齢者に優しいまちづくりです。重点政策①学校給食の無料化②高卒まで医療費完全無料化③2人目から保育料の無料化④「ゆらのすけ」の増車・増便⑤国保税1人1万円引下げ⑥特養ホーム増設の実現へ全力で取り組みます。

公 明 党

活力と希望がゆきわたるまち 赤穂を!!

代 表 前川 弘文 会 計 木下 守

人口減少や少子高齢化が進行する本市において、公的支援の要件を満たさない多様なニーズに的確な対応が求められている。妊娠・出産から子育てまでの切れ目ない支援。また、ごみ出し、買い物や通院のための移動など身近な生活上の困難を抱える方への包括的支援体制の構築を推進していく。



平成29年2月（第1回）定例会から

平成29年2月（第1回）定例会を、2月14日から3月13日までの28日間の会期で開催しました。

今期定例会では、2月14日に平成28年度関係議案、17日に平成29年度関係議案について市長の施政方針を含む説明を受け、2月20日に平成28年度関係の7議案を可決し、3月13日に平成29年度一般会計予算、各特別会計予算、各事業会計予算、条例の一部改正等25議案を、いずれも原案どおり可決し閉会しました。

なお、2月27日、28日に、市長の施政方針に対して会派代表6名の議員が代表質問を、無会派1名の議員が一般質問を行いました。

各会計予算

会計区分	平成29年度	前年度比
一般会計	220億6,700万円	96.8%
特別会計	164億2,450万円	98.2%
小計	384億9,150万円	98.9%
病院事業会計	123億3,732万円	80.2%
介護老人保健施設事業会計	3億7,317万円	93.6%
水道事業会計	19億2,597万円	91.0%
合計	531億2,796万円	93.5%

〔2月（第1回）定例会の詳細日程〕

2月

- 14日（開会）
 - 平成28年度関係議案（説明）
 - 財団法人等の平成28年度事業計画変更の報告（説明、質疑）
- 17日
 - 平成29年度関係議案（説明Ⅱ施政方針、予算編成方針を含む）
 - 財団法人等の平成29年度事業計画の報告（説明、質疑）
- 20日
 - 平成28年度関係議案（質疑、討論、表決）
- 27日
 - 代表質問（新風・赤諒会・政翔会・日本共産党赤穂市会議員団）
- 28日
 - 代表質問続行（経政会・公明党）
 - 一般質問
 - 平成29年度関係議案（質疑、委員会付託）

3月

- 1日
 - 民生生活委員会
 - 民生生活委員会協議会
- 2日
 - 建設水道委員会
 - 建設水道委員会協議会
- 3日
 - 総務文教委員会
 - 総務文教委員会協議会
- 13日
 - 平成29年度関係議案（委員長報告、質疑、討論、表決）
 - 幹線道路建設特別委員会付託事件（委員長報告、質疑）
 - 平成29年度追加議案（報告、質疑）
 - 協議会

（閉会）

議会傍聴のご案内

市議会はどなたでも傍聴できます。市政を身近に知るためにも一度、議会を傍聴してみたいかがですか。

手続きは簡単です

（本会議）会議当日、庁舎7階の傍聴席入口で、受付簿に住所・氏名等を記入し、傍聴席へお入りください。

（委員会）会議当日、庁舎5階の議会事務局窓口で、受付簿に住所・氏名等を記入し、傍聴席へお入りください。

※撮影、録音、携帯電話の使用はできません。

インターネットで配信しています。

市議会本会議の映像を、ライブと録画により、インターネットで配信しています。傍聴に來れない方は、赤穂市議会のホームページからご覧になれますので、是非ご利用ください。

市議会会議録をホームページで公開しています。

市議会の本会議と委員会の会議録についても、赤穂市議会のホームページからご覧になれますので、どうぞご利用ください。

2月(第1回)定例会議案の議決結果・議員別の賛否

賛成：○ 反対：× 欠席：欠

議案等番号	件名	議決結果	藤友俊男	土遠孝昌	小林篤二	奥藤隆裕	山田昌弘	釣昭彦	前川弘文	木下守	竹内友江	重松英二	有田光一	川本孝明	瓢敏雄	永安弘	藤本敏弘	小路克洋	田端智孝	家入時治	
第2号議案	平成28年度赤穂市一般会計補正予算	可決		○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	欠
第3号議案	平成28年度赤穂市職員退職手当管理特別会計補正予算	可決	議長のため、 表決には加わりません。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第4号議案	平成28年度赤穂市公共下水道事業特別会計補正予算	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第5号議案	平成28年度赤穂市介護保険特別会計補正予算	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第6号議案	平成28年度赤穂市水道事業会計補正予算	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第7号議案	職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第8号議案	市道の認定について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第9号議案	平成29年度赤穂市一般会計予算	可決		○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	議長のため、 表決には加わりません。
第10号議案	平成29年度赤穂市国民健康保険事業特別会計予算	可決		○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	
第11号議案	平成29年度赤穂市職員退職手当管理特別会計予算	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第12号議案	平成29年度赤穂市公共下水道事業特別会計予算	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第13号議案	平成29年度赤穂市農業集落排水事業特別会計予算	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第14号議案	平成29年度赤穂市墓地公園整備事業特別会計予算	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第15号議案	平成29年度赤穂市介護保険特別会計予算	可決		○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	
第16号議案	平成29年度赤穂市駐車場事業特別会計予算	可決		○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	
第17号議案	平成29年度赤穂市後期高齢者医療保険特別会計予算	可決		○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	
第18号議案	平成29年度赤穂市病院事業会計予算	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第19号議案	平成29年度赤穂市介護老人保健施設事業会計予算	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第20号議案	平成29年度赤穂市水道事業会計予算	可決		○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	
第21号議案	赤穂市税条例の一部を改正する条例の制定について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第22号議案	赤穂市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第23号議案	赤穂市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第24号議案	赤穂市職員の勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第25号議案	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第26号議案	議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第27号議案	特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第28号議案	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決		○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	



賛成：○ 反対：× 欠席：欠

議案等番号	件名	議決結果	藤友俊男	土遠孝昌	小林篤二	奥藤隆裕	山田昌弘	山田昭彦	前川弘文	木下守	竹内友江	重松英二	有田光一	川本孝明	瓢敏雄	永安弘	藤本敏弘	小路克洋	田端智孝	家入時治
第29号議案	赤穂市工場立地促進条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第30号議案	赤穂市工場立地法準則条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第31号議案	赤穂市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第32号議案	赤穂市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第33号議案	赤穂市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長のため、表決には加わりません。

2月(第1回)定例会報告案件

報告番号	件名
報 第1号	公益財団法人赤穂市文化とみどり財団の平成28年度事業計画変更の報告について
報 第2号	赤穂駅周辺整備株式会社の平成28年度事業計画変更の報告について
報 第3号	公益財団法人赤穂市文化とみどり財団の平成29年度事業計画の報告について
報 第4号	赤穂駅周辺整備株式会社の平成29年度事業計画変更の報告について
報 第5号	専決処分の報告について
専 第1号	公用車の交通事故に係る和解及び損害賠償の額の決定について
専 第2号	公用車の交通事故に係る和解及び損害賠償の額の決定について



4月(第2回)臨時会議案の議決結果・議員別の賛否

賛成：○ 反対：× 欠席：欠

議案等番号	件名	議決結果	山田昌弘	西川浩司	奥藤隆裕	山野崇	木下守	小林篤二	榊悠太	前田尚志	田淵和彦	瓢敏雄	釣昭彦	竹内友江	家入時治	前川弘文	川本孝明	土遠孝昌	汐江史朗	有田光一
報 第6号	専決処分の報告について																			
専 第3号	赤穂市税条例の一部を改正する条例の制定について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専 第4号	赤穂市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専 第5号	赤穂市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第34号議案	赤穂市福祉医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
第35号議案	赤穂市監査委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長のため、表決には加わりません。

4月(第2回)臨時会報告案件

報告番号	件名
報 第5号	専決処分の報告について
専 第1号	公用車の交通事故に係る和解及び損害賠償の額の決定について



市政の課題 将来の展望を

2月27日、28日に計7名が登壇し、市政の課題や将来の展望に対する考え方について、代表質問・一般質問を行いました。



ただ
質す

新田たんぼの取り組みについて

新風代表 奥藤隆裕 議員

問 新田たんぼは、農業振興地域に指定がなされておらず、現状の未整備農道や水路では、今後、営農従事者の高齢化により、管理の行き届かない田んぼ、耕作放棄田が、増大する可能性がある。今後の方向性についてはどう考えているのか。

答 新田たんぼについては、農道・用排水路の整備を行い、大型機械の導入による農作業の効率化や農地の集積・集約を図りたい。新田地区のほ場整備事業を実現するには、市内外におられる約200名以上の所有者すべての方に、地元が中心となって同意を得ることが一番の課題である。市としては、所有者等に対し事業への理解が得られるよう側面的なサポート等を行いながら、新田地区の今後について、調査研究していきたい。



新田たんぼ

公立幼稚園での3歳児保育について

赤諒会代表 土遠孝昌 議員

問 公立幼稚園での3歳児保育の実現に向け、保育内容の調査研究に加え、必要な施設・設備の検討に着手すると言われてしています。赤穂市子ども・子育て支援事業計画書において平成31年度に10園導入予定と計画されていますが、どの様に展開するのか。また導入にあたり必要な教諭の確保については、どの様に考えていますか。

答 平成28年度より3歳児保育調査研究事業として、先進施設の視察や研修会を行い、平成29年度には、必要な園舎について増改築等の実施設計を予定しており、平成31年度実施を目標として準備を進めている。教諭の確保については、平成29年度から、3歳児保育の実施に必要とされる人数を見込んだ上で、幼稚園教諭と保育士を一本化した形の募集を行うなど、計画的な採用を進めている。



御崎幼稚園



JR坂越駅及びJR有年駅周辺の施設整備の内容について

政翔会代表 田端智孝 議員

問 人口減少社会を迎え、都市が縮小する方向にある中においても、駅周辺での賑わいの再生や利便性の高いまちづくりが必要である。

JR坂越駅及びJR有年駅周辺において、平成29年度に整備が予定されている施設の内容について伺いたい。

答 JR坂越駅周辺地区において、道路整備のほか駐車場、レンタサイクル場、案内情報板を整備するほか、千種川左岸の高瀬舟船着場跡において、園路整備や説明板の設置を予定している。

また、JR有年駅周辺地区では、道路整備のほか、北側の駅前広場にモニュメント時計や照明、公衆トイレ、駐輪場や案内情報板の整備を予定している。



学校給食の無料化を求める

日本共産党赤穂市会議員団代表

川本孝明 議員

問 子ども子育て支援として、思い切った施策が必要だ。どの子にも温かい食事を保障しているのが学校給食だ。憲法は義務教育を無償としている。少なくとも62自治体が全額補助（相生市は6年前から）している。食育推進指導の面からも、子どもの健やかな成長を保障するため、給食の無料化に踏み出していただきたい。

答 赤穂市の小学校の1年間の給食費は1名当たり45,201円、中学校は1名当たり47,940円となり、市内の小学生2,440名、中学生1,329名分の給食費を無償化するには、多額の財政負担を伴う。経済的な支援が必要になる家庭については、就学援助による支援を行っているところであり、現時点において、すべての給食費を無償化するのは困難であると考えている。



福祉社会の構築での、避難行動要支援者システムについて

経政会代表 釣昭彦 議員

問 平成25年の災害対策基本法の改正で、避難行動要支援者名簿は既に作成されているはず。どうして今回の定例会に「避難行動要支援者台帳整備事業」のシステム整備が計上されたのか。また、災害時でのデータ管理をどの様にするのか。紙媒体での名簿管理はどうするのか。

答 今回のシステム整備は、新たに住民基本台帳システムと連動し、常に最新の状態で要支援者の台帳管理をする予定であり、平成29年度中の保守契約等の終了に合わせ、システムの更新を図りたい。データ管理については、年1回、民生委員や自主防災組織である自治会に名簿情報を提供しながら、平常時からの情報共有に努めるほか、市においても、月1回名簿データを出力した上で、紙ベースによるデータ保管を行い、災害時の停電等に備えていく。

避難行動要支援者名簿(例1)

番号	氏名	生年月日	性別	郵便番号	住所又は居所	電話番号 その他の連絡先	避難支援等が必要とする事由		その他
							障害、要介護、経済、後者)	障害等級、要介護状態区分、標準判定等	

子どものインフルエンザ予防接種費助成の増額を

公明党代表 前川弘文 議員

問 助成により負担が軽くなることに喜びの声が随分とある。しかし、多子家庭では、負担も大きく接種しない家庭がある。また、家族全員が接種すると多額になるので、子どもの接種費助成の増額を望む声がある。経済的な理由で接種しない家庭が無いように、増額検討と多子家庭の負担軽減を講じるべきではないか。

答 子どものインフルエンザ予防接種費助成については、平成27年度より生後6か月から小学6年生までに1回1,000円を2回の計2,000円助成している。同年度に実施した調査では、未接種の理由は、接種後の副反応が心配である、予防接種の必要性を感じない、助成金が少ない等となっている。助成金額については、接種状況や他市の状況を勘案しながら今後、調査研究していきたい。



高齢者の交通手段確保としてゆらのすけの停留所増設の考えは

無会派 小路克洋 議員

問 南・北野中にお住いの高齢者から、病院や買物に行くのに、交通手段が少ないとの要望がある。ゆらのすけやていじゅうろうは千種川右岸やさくら通りを運行しているが、さくら通りは遠すぎる。千種川右岸には、ていじゅうろうの南野中停留所がある。そこに、ゆらのすけも停車させるか、新ルート増設を考えられないか。

答 南野中停留所は、ていじゅうろうの上郡ルートにおける停留所であるが、ゆらのすけの高野ルート上にもあるため、ゆらのすけの停留所として追加できるのか、運行事業者のウエスト神姫と協議していく。また、野中・砂子土地区画整理事業における幹線道路の供用開始に伴い、コミュニティバスのさらなる利便性を考慮したルート変更についても、ウエスト神姫と協議していきたい。



特別委員会報告から

幹線道路建設特別委員会

委員会開催状況

平成28年度には、計2回委員会を開催し、第2回目となる8月8日の委員会では、国道250号や赤穂佐伯線等幹線道路及び関連する市内幹線道路の整備状況について、当局から説明を受けました。その後委員から、高取峠のトンネル化について、交通需要や混雑度の状況と事業化の見込みについて、また坂越大橋周辺の整備状況について質疑を行なった後、本年度の取り組みについて協議

し、県などの関係機関に対し要望活動を行うことが必要としました。

また、委員会終了後、国道250号高取峠、国道2号相生有年道路、赤穂佐伯線の現地視察を行いました。

県への要望活動

委員会での協議を踏まえ、12月19日には、市長及び正副議長並びに当委員会正副委員長、県議会議員の同席により、兵庫県知事、西播磨県民局長外に対し、幹線道路の整備促進に関する要望として、国道250号高取峠トンネル、国道250号の4車線化、県道赤穂佐伯線、高雄有年横尾線について要望書を提出しました。



委員会報告から

民生生活

3月1日に開催し、付託された第9号議案関係部分など10議案を慎重審査した結果、第9号議案関係部分、第10号議案、第15号議案については賛成多数で、第14号議案など6議案については、全会一致で原案どおり可決すべきものとされました。

<交通安全対策推進費について>

- 問 高齢者運転免許証の自主返納者への経費支援は。
- 答 運転免許証の自主返納にあたり、警察から運転免許証に代わる身分証明証として発行される「運転経歴証明書」の発行費用千円を支援する。

<こども食堂補助運営事業について>

- 問 事業の内容は。
- 答 家で一人食事をとる子どもの居場所づくりを提供する事業者に対し、月2回以上で10名以上の子どもの受入れを条件に運営費の一部を補助する。

<敬老長寿ふれあい事業について>

- 問 ふれあい交歓会花見事業における今後の考えは。
- 答 地域事業としての定着、地域の見守りの観点等から継続の意向もあり、地元まちづくり協議会と相談しながら、事業を実施していく。

<赤穂市墓地公園整備事業特別会計予算について>

- 問 現在の墓園の残区画数と返還が増えている現状を踏まえた対応は。
- 答 墓園の残区画数は1,500区画であり、平成29年度は他市の情報収集等により、返還に係る打開策を検討していく。

建設水道

3月2日に開催し、付託された第9号議案関係部分など計7議案を慎重審査した結果、全会一致で原案どおり可決すべきものとされました。

<企業誘致促進事業について>

- 問 企業側からの市に対する要求・要望等についての把握は。
- 答 商工会議所の企業部会や民主促進協議会職域部会への出席等、あらゆる機会を通じ意見交換を行い、企業側の状況把握を行っている。

<しおブランド化推進事業について>

- 問 事業の内容は。
- 答 引き続き「梅塩」の開発や「塩の国」における塩の製造・分析、またPR資材の作成等、赤穂の塩の新たなブランド化に向けた協議や取組みを進める。

<地場産業育成事業について>

- 問 事業の内容は。
- 答 市内外の人々に広く赤穂緞通を知ってもらうため、講演会や展示会を行うとともに、地場産業として成り立つよう協議検討していく。

<公園管理における文化とみどり財団委託金について>

- 問 現在委託している公園の管理を市直営で管理する考えは。
- 答 文化とみどり財団には、公園管理に必要な知識を有する職員が在籍しており、指定管理で公園の管理を委託することが適切である。

総務文教

3月3日に開催し、付託された第9号議案関係部分など10議案を慎重審査した結果、第9号議案関係部分、第28号議案については賛成多数で、第11号議案など8議案については、全会一致で原案どおり可決すべきものとされました。

<気象観測システム運営費について>

- 問 気象観測システム活用の考え方は。
- 答 市域の雨量等を7か所で観測し、またホームページと連動しながら市民に観測情報を提供すると共に、水防計画等への反映に活用している。

<保育士確保対策事業について>

- 問 事業の内容は。
- 答 免許・資格はあるが、勤めたことが無い方や勤めていない期間が長い方の不安を取り去るために、外部講師を招き有資格者研修や就職相談会を行っている。

<指定管理者選定委員会開催経費について>

- 問 指定管理者選定基準の見直しの考えと議会への提示は。
- 答 見直し案を作成中であり、見直しを行った上で議会に説明を行う。

<給食施設整備事業について>

- 問 小規模学校等に配慮し、量に応じた保温容器への変更や改善等を行う考え方は。
- 答 小規模学校において量が少量のため冷めてしまうといった実態はあるが、保温容器の規格もあり、今後の検討課題としたい。

議会活動状況

1月

- 5日・議会運営委員会
・会派代表者会
- 12日・第1回臨時会
- 13日・議員協議会
- 19日・熊本県宇城市議会行政視察（来庁）
- 23日・国民健康保険運営協議会
- 25日・「赤穂市民の会」正副会長会
- 30日・第242回播但市議会議長会総会（相生市）

2月

- 2日・第252回兵庫県市議会議長会総会（神戸市）
- 3日・全国高速自動車道市議会協議会（東京都）
- 7日・議会運営委員会
・会派代表者会
- 8日・相生・赤穂広域幹線道路整備促進協議会
- 9日・議員協議会
- 14日・本会議[第1回定例会開会]
（平成28年度関係議案外）
- 15日・西播磨市町議長講演会（姫路市）
- 17日・本会議（平成29年度関係議案外）
- 20日・本会議（平成28年度関係議案表決外）
・会派代表者会
・議会運営委員会
・文化研究会理事会
- 25日・赤穂市・西尾市友好親善都市スポーツ交流会
（赤穂市）
- 26日・赤穂市・西尾市友好親善都市スポーツ交流会
（赤穂オープンバドミントン大会）
- 27日・本会議（代表質問4会派）
- 28日・本会議（代表質問2会派、一般質問外）

3月

- 1日・民生生活委員会（付託議案審査）
- 2日・建設水道委員会（付託議案審査）
- 3日・総務文教委員会（付託議案審査）
- 13日・本会議[第1回定例会閉会]
（平成29年度関係議案表決外）
- 16日・建設水道委員会協議会
- 17日・東備西播定住自立圏形成推進協議会
- 22日・安室ダム水道用水供給企業団議会（上郡町）
- 23日・赤相農業共済事務組合議会

4月

- 10日・議員協議会
- 12日・会派代表者会
- 13日・会派代表者会
- 18日・第2回臨時会
・議会運営委員会
・会派代表者会
・議会報編集委員会
- 19日・近畿市議会議長会第82回定期総会（大阪市）

- 20日・第243回播但市議会議長会総会（朝来市）
- 24日・議会報編集委員会
- 25日・民生生活委員会
・建設水道委員会
・総務文教委員会
- 26日・議員待遇者役員会
・議員待遇者総会
・議員待遇者のつどい
- 27日・第253回兵庫県市議会議長会総会（伊丹市）
- 29日・自治功労者のつどい

☆6月定例会・常任委員会の日程(案)☆

日	月	火	水	木	金	土
6/4	6/5	6/6	6/7	6/8	6/9	6/10
					本会議 (1日目)	
6/11	6/12	6/13	6/14	6/15	6/16	6/17
	本会議 (2日目)	民生 生活 委員会	建設 水道 委員会	総務 文教 委員会		
6/18	6/19	6/20	6/21	6/22	6/23	6/24
				本会議 (3日目) 一般質問	本会議 (4日目) 一般質問	
6/25	6/26	6/27	6/28	6/29	6/30	7/1
	本会議 (予備日)					

※いずれも午前9時30分から開催予定です。
※委員会は原則公開で、開会後の委員会室の出入りは休憩中を原則としています。

議会報編集委員会



委員長 川本 孝明 副委員長 山野 崇
 委員 山田 昌弘 委員 西川 浩司
 委員 木下 守 委員 田淵 和彦
 委員 有田 光一

編集後記

*改選に伴い議会報編集委員も新メンバーとなりました。委員一同「市議会だより」が皆様に親しまれるよう、よりわかりやすい紙面の作成に努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。